

## 第一回

# 台北市政府、国立台湾大学、台北俳句会(台湾・台北市)

### 特選三句

春の宵白き脂粉の名残あり

台湾・台北市

彭明珍

夕立や灼けた地の香の匂ひ立つ

台湾・台北市

坂口淳一郎

Caught in heavy traffic  
a snowflake  
lost its way

アメリカ

Roger Van Ouytsel

(渋滞にひとひらの雪き迷えり)

### 入選七句

熱き茶を両手に包む寒波の日

台湾・台北市

朱家萱

帰り道空気に溶けた蝉の声

台湾・台北市

陳艾欣

シリウスをつま立ち摘めど手は虚ろ

台湾・台北市

陳建邦

稲妻や海まで続く宜蘭の田

台湾・台北市

三宅節子

水牛の尾の遠く揺れ虹の橋

台湾・台中市

李錦上

春泥にもがく十九の通過儀礼

岡山県岡山市

遠藤哲平

微涼中秋

滿城煙花

台北遙思遠寄松山

(中秋や花火滿つ台北松山へ)

台湾・台北市

洪菁霞

NPO法人アイムえひめ理事長 菅紀子 選

開函日 令和元年十二月三十一日

投句総数 百七十九句

投句者数 九十三人

